

利用成果報告書

- 1 課題番号 R4-010
- 2 報告者 工藤 洋太郎 東京大学医学部附属病院消化器内科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 蛍光プレートリーダーを用いた脂質代謝活性の評価
- 5 使用装置名 プレートリーダー
- 6 利用期間 令和4年9月13日 ~ 令和4年10月26日
- 7 利用成果・実績の概要 これまで脂肪肝の悪化させる膜タンパクを同定したが同分子による脂肪滴蓄積の機序は不明であった。蛍光プレートリーダーを用いた脂肪滴分解の代謝産物の測定により、同分子は脂肪滴の分解を負に制御することで脂肪肝を悪化させることがわかった。現在同分子と脂肪滴の局在や代謝酵素との相互作用などの解析をおこなっている。
- 8 社会・経済への波及効果 注目している膜タンパク分子による脂肪滴蓄積メカニズムの理解により、未だ治療薬の確立していない脂肪性肝疾患の治療法開発につながることを期待される。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当なし
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当なし